

国際政治

150

冷戦後世界とアメリカ外交

日本国際政治学会編

序論 冷戦後世界とアメリカ外交	滝田 賢治
冷戦後の米国のヘゲモニー戦略と世界秩序	菅 英輝
均衡理論(バランス・セオリー)からみた米国一極体制	西田 竜也
アメリカのデモクラシーと戦争	北村 治
アメリカの通商政策における三〇一条とGATT/WTO	金 暎根
核不拡散規範の遵守強化とアメリカ外交	秋山 信将
冷戦終結後の米国と大西洋同盟	植田 隆子
米国の同盟政策とNATO	吉崎 知典
ブッシュ政権と「九・一一」後の米露関係	斎藤 元秀
冷戦終結後の米中関係	三船 恵美
冷戦後の米比同盟	伊藤 裕子
アメリカの中東政策とトルコ外交	今井 宏平

<書評>

黒崎輝著 『核兵器と日米関係』	高橋 博子
長田彰文著 『日本の朝鮮統治と国際関係』	高原 秀介
中島信吾著 『戦後日本の防衛政策』	豊下 楢彦
フランク・シメルフェニツヒ著 『欧州における国際社会化』	林 忠行

2007年11月刊